

木・金管楽器授業

学生取材レポート



～学生広報委員～

柿崎 遥香
菅野 絵里佳
村上 円香
山脇 真衣

～木管楽器編～

こんな経験
ありませんか？



「ある日突然、楽器の調子が悪くなった。」

「ちゃんとキィを押しているのに穴が塞がっていない。」

その原因を見極め、適切な修理方法を木管楽器の授業で学びます。クラリネット・フルート・サクソフォーンを教材に実習を行い、タンポ交換やバランス調整、コルクやフェルトの交換などについて学びます。授業の一部をご紹介します♪

キィのバランス調整とその確認方法を紹介!!

Before



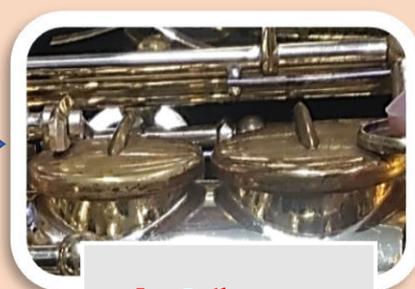
隙間があるため、
塞がっていません。

Repair



キィの裏側にある
ネジを回すと…

After



塞がる!!

作業ポイント!!

ゆっくりとキィを抑えて、隙間を確認していきます。ネジを回しすぎるとバランスが大きく変わってしまうので、少しずつ回します。木管楽器はキィの連携が多い楽器のため、1箇所でもバランスが狂うと音が出なくなる恐れがあります。

※注意点※

1. 工具で楽器を傷つけないようにします。
2. バランスを調整し終えたら、必ず試し吹きをします。
3. 興味本位でいじると音が出なくなることがあります。

体験したい方はぜひオープンキャンパスへ!!

確認方法

修理した楽器は音が出るか確認のため、必ず吹きます。そして、演奏できる楽器に仕上げていきます。これを私たちは『試奏(しそう)』と呼んでいます。確認を繰り返しながら、修理の精度を高めていきます。



～金管楽器編～

「楽器をぶつけて凹ませてしまった。」

「ピストンが動かなくなった。」

こんな経験
ありませんか？

この様に大切に使っている楽器も些細な
ことで壊れてしまうことがあります。

金管の授業では、トランペット・トロンボーン・ホルンを教材に
実習を行い、凹み直しやはんだ付け、メンテナンスなどについて
学びます。木管楽器とは異なり、見たり触ったりすると楽器の症状
がわかり易く、大掛かりな修理作業が多いのも特徴です。

授業の一部をご紹介します♪



トランペットのベルに
大きな凹みが…。

凹み直しの方法を紹介!!

Before



このように凹みがあると、見た
目があまり良くないですね。また、音色や音程にも悪影響があ
ります。

Repair



管体の中に芯金とい
う工具を密着させ
て凹みを直します。

After



元通り!!

凹みを直したら金属の
ハンマーで整えます!!

作業ポイント!!

ベルに対して真上から体重を
かけます。凹み箇所に芯金を
密着させ、力は作業箇所集
中的にかけます。力をじっく
りかけるのではなく一気にか
けます。



凹みのある部分
や大きさによっ
て使用する芯金
は様々!!

